

日本・蘭協会速報

Japan Orchid Society Newsletter

No.285(2017. 4. 1)

■行事のお知らせ

□4月例会

日 時 平成 29 年 4 月 9 日 (日)
場 所 宝塚市立東公民館 セミナー室 (階段教室)
会場が変わります。お間違いなく
兵庫県宝塚市山本 2-5-2 (TEL 0797-89-1567)

会 費 1,000円

行事予定 9:00~10:00 ミニらん展準備
10:00~16:00 ミニらん展
9:00~11:00 全体委員会
11:00~12:00 審査
13:00~14:30 講演:クールオーキッドの栽培
講師;藤井秀明氏
14:30~15:30 実生苗の配布、株交換会、展示花解説
15:30~16:00 表彰・賞品授与
(今月の月例当番は、西村栄子、松田啓子、森 秀和)

※年間行事計画では、3月例会で高井氏による実生苗の配布を予定していましたが都合でできませんでした。4月例会では株交換会を予定しています。そのため4月例会時に実生苗の配布と株交換会を同時に行います。今回の株交換会は初めての試みですので株の提供をできるだけよろしくお願いいたします。

※車で来られる方は、他府県地域ナンバーが多いため、できるだけ奥の西北側の駐車場に、駐車されるようお願い致します。また、例会終了後机を元に戻して清掃する必要があります。皆様のご協力をお願いします。

委員会開催のお知らせ

4月9日(日)例会当日9時~11時に全体委員会を開催致します。

委員の皆様、ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席宜しくお願い致します。

□西中国支部審査会(広島市)・・・広島市植物公園との共催

日 時 平成 29 年 4 月 28 日 (金)
審 査 午後 1 時 00 分から
場 所 広島市植物公園
広島県広島市佐伯区倉重 3-495 (082-922-3600)

■ 3月例会 (2017.3.12 於 宝塚市立東公民館)

【例会報告】

3月に入っても春はまだ足踏みをしてなかなか暖かくなりません。蘭も私たちも皆春を待っています。3月12日、宝塚市立東公民館に於いて3月例会が開催されました。当日はお天気にも恵まれ久しぶりに暖かい日差しがありました。最近では例会の出席者の減少に頭の痛いところですが、今回は20名を超え、出品された鉢は80鉢ほどありました。今回はカトレヤ、パフィオだけでなく



ろいろな種類の蘭が並び見ても楽しくなります。

人気投票第1位は、神原隆一さんの *Taurantha tenuicauda* 'Dome' でした。神原さんはたくさんのお出品花を出してくださいました。その中でもこれはこんもりとたくさんのお花が付いています。私にとってはまだ *Taurantha tenuicauda* というお花は珍しく、それがこんなにたくさん咲くなんてすごいのと思いました。第2位は、川育子さんの *Phrag. Fritz Schomburg* でした。綺麗な赤い大きなお花が咲いています。1

輪でも大きな存在感です。お花を咲かせる事自体がとても難しい株のようですが、それがこんなにきれいに咲くなんて素晴らしいですね。第3位は藤井秀明さんの *C. lueddemanniana* f. *coerulea* です。大きなお花が4輪咲いています。いかにも *C. lueddemanniana*らしく、色が綺麗で透明感があり淡い柔らかな感じですね。審査でも入賞しています。



今回は講演はなく、出品者が自分のお花を解説しました。皆さんとても丁寧にお話をしてくださいました。自分のお花なので愛着もあり誰よりも良くわかっています。出品者が話終わるとちょうどいい時間でした。

水谷崇子

□人気投票

1位	<i>Taurantha tenuicauda</i> 'Dome'	31花茎31輪開花	神原隆一
2位	<i>Phrag. Fritz Schomburg</i>	1花茎1輪開花蕾1輪	川育子
3位	<i>C. lueddemanniana</i> f. <i>coerulea</i>	2花茎4輪開花	藤井秀明
4位	<i>Onc. brunleesianum</i>	4花茎120輪開花	川育子
5位	<i>Den. spectabile</i>	1花茎11輪開花	小野田登志枝
6位	<i>Paph. sukhakulii</i>	5花茎4輪開花蕾1輪	川育子

□栽培賞

<i>Ionopsis utricularioides</i>	2花茎81輪開花蕾188輪	川辺佳津子
---------------------------------	---------------	-------

□努力賞

<i>Den. Jacquie Stoker</i>	27花茎150輪開花蕾10輪	川博久
<i>Taurantha tenuicauda</i> 'Dome'	31花茎31輪開花	神原隆一
<i>Cycs. aurea</i>	6花茎36輪開花蕾1輪	川辺佳津子

【審査総評】 審査受付株:2株、入賞株:HCC 2株

2株の申請があり、2株とも問題なく審査対象として審査されました。 *C. lueddemanniana*

f. *coerulea* は、ペタル幅もあり、左右への展開の良い大輪花でした。リップも美しく AM も期待できましたが、ペタルの上方が前に屈んでおり、開花時の問題とも思われましたが、惜しくも 78.3pts の HCC でした。*Paph. malipoense* は、やや輪は小さいですが、ドーサルの幅もありペタルの緑条がむらなく美しく入り、色合いが力強く素晴らしい素質をもった花でした。惜しむらくは、ペタルの先端がやや中に巻き込んでおり、点数は 77.0pts でした。

澤井公和

【審査員】 神原隆一、子安健司、澤井公和、藤井秀明
(研修審査員) 水谷崇子

1. *C. lueddemanniana* f. *coerulea* 'Claco' HCC (78.3pts)

N.S. 178 × 182, D.S. 27 × 105, L.S. 28 × 87, P. 75 × 108, L. 58 × 83

2 花茎 4 輪開花、ステム 82

藤井秀明

【コメント】 ルデマニアナのセルレアとしては大変大きな花で、ペタル幅も充分広く、リップも大きく丸い。色合いも大変美しく文句なしに立派な花である。ただ、開花間もないせいかペタルの開きに少し難点があるので減点対象となったが、ポテンシャルは AM の花である。(子安)

2. *Paph. malipoense* 'TN-Apple Tea' HCC (77.0pts)

N.S. 103 × 119, D.S. 41 × 66, L.S. 40 × 59, P. 53 × 58, L. 49 × 68

1 花茎 1 輪開花、ステム 370

子安健司

【コメント】 ペタルの筋が非常に良くはっきりしており、全体として力強くまとまっております、素晴らしい。ペタルの先端にもう少し広がりが出れば、さらに点数アップに繋がる。(神原)

■四国パフィオと原種の会 (2017.2.5 於 マツノイパレス)

【審査総評】 審査受付株:6株、入賞株:AM 3株、HCC 3株

メダル審査を 10 名の審査員と準審査員 1 名で行った。審査株はパフィオ 3 株、カトレヤ原種 2 株、デンドロ交配種 1 株の計 6 点。パフィオの交配整形花が全くエントリーされなかったのは淋しい感じであった。*Paph. haynaldianum* 'East River' はペタルの中の点がとても太く、下ぶくれで角張ったリップ、ペタルは垂れて、まるで達磨大師の風貌でした。蕾 2 輪が開花していればもっと迫力を増していたであろう。*L. anceps* f. *coerulea* 'Shimanami Bridge' は普通の *anceps* に比べリップが大きく形が良い。*L. anceps* var. *veitchiana* 'Fort Caroline' はリップの形は良いがその self から出てさらに大きくなっている。ペタルの横張りが短くサイズの足りないとの意見もあったが、協議の結果 AM となった。*Paph. wardii* 'February' はペタル幅広くフラットで端正な形である。最近の Sibling に良いものが見られるようになっているが、協議の結果 AM となった。*C. lueddemanniana* 'Silent Yuzuki' は花のサイズ大きく、ペタル幅広い。色彩はコンカラーに近いソフトな色調で感じがよい。弁質が薄く波打が目立つ。ペタルの基部が開くなどあり 79pts HCC にとどまった。開花しているバルブが作落ちしており、作上がりした株での花を見たいものである。*Paph. Yang-Ji Hawk* 'Rong Step' はドーサルは親の *anitum* 譲りの濃褐色。ペタルは片親の *sanderianum* に比べ小さいが株姿がコンパクトであり釣り合いは保っている。*Den. Show Stopper* 'Pinewell' は花のサイズやや大きいが着花数が少ない。一般的にデンドロビウムは総合美が求められるので、十分な作りが求められる。

一乗茂明

【審査員】 網井博一、一乗茂明、稲田明宏、井原正史、佐藤健二、橋本輝彦、藤広治
藤本友彌、松井博、南本修二
(準審査員) 白石久二雄

1. *Paph. haynaldianum* 'East River' AM (80.3pts)
N.S. 107 × 101, D.S. 35 × 43, L.S. 33 × 29, P. 21 × 76, L. 30 × 43
1 花茎 2 輪開花蕾 2 輪、ステム 370 佐藤健二
【コメント】 普通の *Paph. haynaldianum* とは違い、ペタルががっちりとして、また少し垂れている。リップも角張って変わった形をしている。花色が少し悪いのと 2 輪しか咲いていないのが残念である。(橋本)
2. *L. anceps* f. *coerulea* 'Shimanami Bridge' AM (80.0pts)
N.S. 93 × 100, D.S. 20 × 55, L.S. 18 × 48, P. 30 × 54, L. 30 × 37
2 花茎 6 輪開花、ステム 810 芥川千史郎
【コメント】 *L. anceps* のセルレア系としては、リップが大きく展開が良く、色も濃く、良い印象である。セパル、ペタルの展開も良いが、リップの大きさに比較するとやや小さめで小ぶりのイメージである。NS が小さいの欠点。2 花茎のうち 1 花茎は花茎長が短く、作りなおすと更に点数が伸びると思われる。(稲田)
3. *Paph. wardii* 'February' AM (80.0pts)
N.S. 96 × 72, D.S. 36 × 45, L.S. 31 × 32, P. 27 × 54, L. 27 × 46
1 花茎 1 輪開花、ステム 165 久保 研
【コメント】 サイズも大きく、ペタル、リップの色が濃く、ドーサルのグリーンの筋も鮮明で、とても良い花である。(井原)
4. *C. lueddemanniana* 'Silent Yzuki' HCC (79.0pts)
N.S. 191 × 181, D.S. 22 × 102, L.S. 31 × 126, P. 100 × 103
1 花茎 2 輪開花、ステム 122 平山博愛
【コメント】 *C. lueddemanniana tipo* タイプの花で幅が 19cm あり、P 幅も 10cm を超え、インパクトがすごく素晴らしい花であった。しかしオーバーラップしていないのが残念である。作落ちのバルブの花であり、満作の花を見たい。(南本)
5. *Paph. Yang-Ji Hawk* 'Rong Step' HCC (76.4pts)
(*sanderianum* × *anatum*)
N.S. 52 × 38, D.S. 30 × 53, L.S. 28 × 41, P. 8 × 34
1 花茎 3 輪開花蕾 1 輪 佐藤健二
【コメント】 花色が濃く艶もあり良好である。ペタルも色濃く素直に長く伸びており、良好である。*Paph. sanderianum* タイプとしては花が小ぶりでかわいさがあり、好感が持てる。(網井)
6. *Den. Show Stopper* 'Pinewell' HCC (76.4pts)
(*schuetzei* × *Sander's Festival*)
N.S. 90 × 91, D.S. 18 × 36, L.S. 26 × 50, P. 48 × 55, L. 62 × 61
1 花茎 3 輪開花、ステム 58 松井 博
【コメント】 株が未熟で着花数が少ないが、花は大きく整って展開しており、花卉の白も濁りなく美しい。(網井)

■西中国支部会・審査会 (2017.2.24 於 広島市植物公園)

【支部会報告】

広島市植物公園の「早春の洋ラン展」搬入日に支部審査会を行いました。参加人員 16 名で 103 点の出品がありました。



人気投票第 1 位、網井博一さんの *Drac. gorgona f. xanthina* 'Daisen' は、メダル審査で AM に入賞しました。第 2 位、私の *Den. spectabile f. aureum* 'T. Hashimoto' は、HCC に入賞しました。第 3 位、坂本忠一さんの *C. lueddemanniana f. coerulea* 'Marisela'



は、ピンクっぽいセルレア色の花を 6 輪着けて綺麗でした。第 4 位、私の *C. coccinea* 'Toyohira' は 3 倍体で、2 倍体の花に比べると大きいのですがペタルが波打つので、前回のメダル審査では入賞しませんでした。今回は花数が着いたので目立ちました。第 5 位、清水昭一さんの *Den. polyanthum* は、黄色い目玉のタイプで、バルブが長く花も沢山着けていたのでとても綺麗でした。そしてこれは努力賞にも選ばれました。



次に努力賞ですが、宮原義幸さんの *Den. parvulum* 'Violet Blue' は、とても小さいのですが、濃いブルーの花を沢山着けて見事でした。川添正文さんの *Mediocalcar decoratum* は、小さなバルブが千本位に増えて、それに花を沢山着けて圧巻でした。樹田昭夫さんの *Epi. pseudoepidendrum* は、株がとても立派にできていました。原川芳憲さんの *Den. Bella Maree* は、リップの黄色とオレンジの筋がとても鮮やかで、よく目立ちました。坂本忠一さんの *C. trianae f. concolor* 'Julietta' は、明るいピンク色の花が 8 輪咲いており、とても綺麗でした。この株はラン展の「支部長賞」にも選ばれました。



橋本輝彦



橋本輝彦

□人気投票

1 位	<i>Drac. gorgona f. xanthina</i> 'Daisen'	1花茎1輪開花	網井博一
2 位	<i>Den. spectabile f. aureum</i> 'T. Hashimoto'	3花茎24輪開花蕾1輪	橋本輝彦
3 位	<i>C. lueddemanniana</i> 'Maricela'	3花茎6輪開花	坂本忠一
4 位	<i>C. coccinea</i> 'Toyohira'	2花茎5輪開花	橋本輝彦
5 位	<i>Den. polyanthum</i>	102花茎98輪開花蕾4輪	清水昭一

□努力賞

<i>Den. parvulum</i> 'Violet Blue'	32花茎22輪開花蕾18輪	宮原義幸
<i>Den. polyanthum</i>	102花茎98輪開花蕾4輪	清水昭一

<i>Mediocalcar decoratum</i>	380花茎380輪開花	川添正文
<i>Epi. pseudoepidendrum</i>	9花茎320輪開花蕾20輪	樹田昭夫
<i>Den. Bella Maree</i>	10花茎16輪開花蕾1輪	原川芳憲
<i>C. trianae f. concolor 'Julieta'</i>	4花茎8輪開花	坂本忠一

【審査総評】 審査受付株:7株、入賞株:AM 2株、HCC 5株

審査依頼は3株あり、3株とも問題なく審査を行いました。その結果2株がAMに、1株がHCCに入賞しました。網井博一さんの *Drac. gorgona f. xanthina 'Daisen'* は大変珍しいドラキュラの黄色で、色が美しく形大きさも立派なものでした。株ができればFCCも夢ではないかもしれません。坂本忠一さんの *C. lueddemanniana 'Cuga'* はルデマニアナのチポタイプですが、大変大きく立派でAMに入賞しました。橋本輝彦さんの *Den. spectabile f. aureum 'T. Hashimoto'* はよく栽培された株に美しい黄色の花がたくさん着き、よく目立つ花でした。なんとと言ってもその色の美しさで入賞した花でした。

子安健司

【審査員】 網井博一、子安健司、橋本輝彦
(研修審査員) 鶴川清

1. *Drac. gorgona f. xanthina 'Daisen'* AM (84.3pts)
N.S. 55 × 190, D.S. 32 × 100, L.S. 33 × 107, P. 計測不能, L. 9 × 12
1花茎1輪開花、ステム120 網井博一
【コメント】形、大きさ申し分ない良花である。色も美しく、なかなか目にすることができない立派な花である。これで反りがなく完全なフラットに咲けばFCCもあり得るかもしれない。(鶴川)
2. *C. lueddemanniana 'Cuga'* AM (80.0pts)
N.S. 190 × 182, D.S. 29 × 100, L.S. 30 × 90, P. 70 × 100, L. 55 × 85
3花茎4輪開花、ステム110 坂本忠一
【コメント】ペタルのみだれは気にかかるが、ペタルにクサビが入り良好である上、リップも色が濃く美しい。(網井)
3. *Den. spectabile f. aureum 'T. Hashimoto'* HCC (79.3pts)
N.S. 79 × 65, D.S. 11 × 30, L.S. 13 × 30, P. 8 × 42, L. 19 × 41
3花茎24輪開花蕾1輪、ステム238 橋本輝彦
【コメント】色も美しく、多数咲いており、素晴らしい出来映えである。もう少し花の大きさがあれば、AMの可能性は高いと思われる。もっと大きく育てることができれば再チャレンジしてほしい。(鶴川)

■審査委員会からのお知らせ

□審査規定の改訂(2017年1月8日)

I. 審査員及び審査委員

(A) 審査員の構成

1. 研修審査員
2. 審査員資格者
3. 準審査員
4. 審査員

- 5. 審査委員
- 6. 名誉審査員
- (B) 準審査員
研修審査員として原則 2 年以上勤め、本会の準審査員として適した能力を有すると認められた場合は、審査委員会の承認を得て会長が委嘱する。
- (C) 審査員資格者及び審査員
準審査員として原則 2 年以上勤め
- (E)
 - 4. 審査会は審査員 3 名以上の出席をもって成立する。
(二) 審査会の採点者が 3 名に満たない時は、その審査議長の判断により出席準審査員、研修審査員の中より 1 名をその審査会の審査員として選ぶことが出来る。
- (F)
 - 1. 準審査員・研修審査員
準審査員、研修審査員は定められた
準審査員、研修審査員は審査会に於ける
- (G)
 - 2. 年度賞
ジュニア賞 削除

二重下線は改訂箇所を示す。

□日本・蘭協会 新審査関係メンバー(2017年1月8日)

- 1. 審査委員会 (8 名)
委員長：岩崎博美 副委員長：藤井秀明
委員：石松久芳、稲田明宏、佐藤健二、澤井公和、橋本輝彦、藤 広治
- ※品種登録推進委員会 (5 名)
委員長：岩崎博美
委員：一乗茂明、上原良樹、富田幸裕、名徳倫明
- 2. 名誉審査員 (3 名)
荒勝 豊、唐澤耕司、合田弘之
- 3. 審査員 (24 名)
網井博一、石松久芳、一乗茂明、稲田明宏、井原正史、岩崎博美、神原隆一
小畑 勲、小林英美、子安健司、佐藤健二、澤井公和、長束恵美子、橋本輝彦
藤 広治、藤井秀明、藤本友彌、別所和敏、松井 博、南本修二、名徳倫明
森 正宣、森山雅弘、吉田吉博
- 4. 準審査員 (3 名)
上原良樹、白石久二雄、高井義広
- 5. 研修審査員 (4 名)
鶴川 清、水谷泰子、野村寿雄、山口 祐
- 6. 審査員資格者 (7 名)
片桐友雄、近藤真二、坂上 功、塩見栄一、橋本利夫、橋本利太、古巢 貢

※氏名の下、線引きは新メンバー

■お詫びと訂正

先月号の支部会・審査会に関する名称（p.10）及び審査員に関する内容（p.11）に間違いがありましたのでお詫び致し、以下に訂正致します。

- 東中国支部会・審査会（2017.1.15 於 サンロード吉備路）
→ ■香川支部会・審査会（2017.2.3 於 イオン高松）

（研修審査員）上原良樹、白石久二雄 → （準審査員）上原良樹、白石久二雄

■新しい協会誌が発行されています

1月8日に開催されました総会時に新しい協会誌第59巻が発行されました。表紙は恒例になっている船橋芳琇画伯による *C. trianae* の素敵な絵です。本号には、「神原隆一氏：私の出会ったオーストラリアの地生蘭」「藤井秀明氏：ドラキュラの栽培」「立花玲子氏：赤いテネブロッサの夢」などの研究成果の紹介とともに2016年度の入賞花記録や各種の活動記録が掲載されています。

この協会誌は本年度の年会費納入の方に配布されていますので、未だ納入されていない方は、以下の会計担当または支部所属の方は支部長にお支払いただきますようお願いいたします。

年会費：7,000円

現金書留の場合

・・・〒666-0006 兵庫県川西市萩原台西1-219



日本・蘭協会 会計：藤本 健

郵便振替の場合・・・00930-8-136716 日本・蘭協会 藤本 健

銀行振込の場合・・・三菱東京UFJ銀行吹田支店

(普) 4523955 日本・蘭協会 藤本 健

■連絡先 子安 健司

住所：〒589-0022 大阪府大阪狭山市西山台3-14-7

TEL & FAX：072-366-1553, e-mail：cdy35430@hotmail.co.jp

アドレス：<http://www.jos-orchids.org/>